

高校世界史プリント（過去問類似）

古代（諸地域世界の形成） No.8

名前

得点

/11

問1 地中海東岸を拠点に海上交易で活躍したセム語系の民族が、北アフリカの地中海沿岸に建設し、のちに西地中海の覇権をめぐってローマとポエニ戦争を戦うことになった植民市はどこか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. スパルタ 2. ミレトス 3. カルタゴ 4. シラクサ

問2 ペルシア戦争の終結後、アケメネス朝の再侵攻に備えて、アテネを盟主としてエーゲ海周辺の諸ポリスが結成した軍事同盟は何か。のちにアテネはこの同盟の共同金庫から資金を流用するなどして他ポリスへの支配を強め、事実上の帝国を築くこととなった。（2025年 全国公立入試 類似）

1. アカイア同盟 2. ペロポネソス同盟 3. デロス同盟 4. コリントス同盟

問3 5世紀にモンゴル高原で強勢を誇り、華北を統一した北朝の北魏と激しく対立した、モンゴル系とされる遊牧民族の名称を答えよ。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 匈奴 2. 柔然 3. 突厥 4. 鮮卑

問4 古代インドの身分制度において、政治や軍事を司る王侯や戦士の階層を指し、仏教の開祖であるガウタマ=シッダールタや、後世のラージプートなどもこの出身であることを主張した身分を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. シュードラ 2. クシャトリア 3. ヴァイシャ 4. バラモン

問5 秦の始皇帝が、モンゴル高原の遊牧民族である匈奴の侵入を防ぐために、それまで北方の諸国が築いていた城壁を連結・修築したことに始まり、のちの明代に大規模な改築が行われて現在の姿となった、中国北方の山稜に沿って築かれた大規模な防衛施設は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 竜門石窟群 2. 万里の長城 3. 敦煌莫高窟 4. 秦始皇帝陵

問6 ペルシア戦争の後半において、アテネ・スパルタなどのギリシア連合軍が、アケメネス朝の陸軍を破ってギリシア側の勝利を決定づけた、前479年の戦いは何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. プラタイアイの戦い 2. マラ톤の戦い 3. レウクトラの戦い 4. カイロネイアの戦い

問7 前7世紀後半のアテネにおいて、貴族による法の独占を打破するために、従来の慣習法を整理して同市国最初の成文法を制定した人物は誰か。（2013年 全国公立入試 類似）

1. ソロン 2. ペリクレス 3. ドラコン 4. クレオン

問8 古代ギリシアのポリス（都市国家）において、主に戦争捕虜や売買によって獲得され、鉱山労働、農業、家事労働などの様々な分野で使われた人々を何というか。彼らは市民の私有財産とみなされ、参政権を持たなかったが、市民が政治や文化活動に専念できる社会基盤となった。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 市民 2. 貴族 3. 平民 4. 奴隷

問9 約1万年前に地球規模の氷河期が終わり、気候が温暖化したことで、人類が獲得経済から農耕や牧畜を行う生産経済へと移行する契機となった、現在に続く地質年代を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 更新世 2. 中新世 3. 鮮新世 4. 完新世

問10 前3千年紀後半にインダス川下流域に成立した都市遺跡で、整然とした道路網や排水設備、レンガ造りの頑丈な大浴場（沐浴場）などの高度な都市計画の跡が確認されている、インダス文明を代表する遺跡は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. ハラッパー 2. ロータル 3. チャンフダーロ 4. モヘンジョ=ダロ

問11 後漢末期の戦乱によって荒廃した華北において、曹操が軍糧の確保と農民の定着を図るために実施した、流民や兵士に官有地を耕作させて収穫を徴収した土地制度は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 均田制 2. 課田制 3. 屯田制 4. 占田制

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 3 カルタゴ	フェニキア人が北アフリカに建設した代表的な植民市はカルタゴである。カルタゴは海上交易で繁栄し、西地中海の覇権をめぐってローマと3回にわたるポエニ戦争を戦った。
問2	答え 3 デロス同盟	ペルシア戦争においてアケメネス朝ペルシアを撃退したギリシア諸ポリスは、今後の再侵攻に備えて同盟を結成した。アテネがその盟主となり、同盟の金庫は当初デロス島に置かれたが、のちにアテネに移され、資金がアテネの公共事業や民主政の維持に流用された。これによりアテネは同盟諸都市への支配を強め、アテネ帝国と呼ばれる覇権を確立した。
問3	答え 2 柔然	5世紀のモンゴル高原では柔然が強勢を誇り、北朝の北魏と激しく対立した。北魏の太武帝は柔然を討伐するために何度も親征を行っている。なお、鮮卑は北魏を建てた民族であり、隋の時代に東西に分裂したのは突厥、9世紀にウイグルを滅ぼしたのはキルギス、15世紀に明の皇帝を捕虜にしたのはオイラト（土木の変）である。
問4	答え 2 クシャトリヤ	バラモンに次ぐ第2の身分であり、世俗的な権力を握る支配層を構成した。前6世紀頃の都市国家の発展期には、新興の思想である仏教やジャイナ教を支持する担い手となった。
問5	答え 2 万里の長城	秦の始皇帝は、将軍の蒙恬を派遣して匈奴を北方に退け、戦国時代の諸国が築いていた城壁を修築・連結して防衛線を構築した。これが後世に修築を重ねられることとなる。特に明代には、モンゴル（タタール）や女真の侵入に備えてレンガを用いた堅固な城壁へと大規模に改築され、現在見られる姿となった。
問6	答え 1 プラタイアイの戦い	前479年、ギリシア連合軍がペルシアの陸軍を撃破した戦いであり、これによりペルシア戦争におけるギリシア側の勝利が決定づけられた。前480年のサラミスの海戦と並び、陸上戦における決定的な転換点となった。
問7	答え 3 ドラコン	アテネでは、平民の台頭に伴い、貴族が法を独占して恣意的に運用することへの不満が高まった。これに対応するため、前621年頃に慣習法を成文化し、法の公開を図った。これにより貴族の法独占は打破されたが、その内容は極めて厳格なものであったとされる。
問8	答え 4 奴隷	古代ギリシアのポリスでは、戦争捕虜や購入された人々が生産活動や家事労働に従事した。彼らは市民の私有財産（奴隷）として扱われ、アテネなどの民主政を支える基盤となった。一方で、参政権などの市民としての権利は一切認められていなかった。
問9	答え 4 完新世	約1万年前に更新世（氷河時代）が終わり、温暖な気候の完新世に移行した。この気候変動により、野生の動植物の分布が変化し、西アジアなどで農耕や牧畜が開始され、人類は新石器時代へと移行した。
問10	答え 4 モヘンジョ＝ダロ	インダス川下流域（現在のパキスタン・シンド地方）に位置するモヘンジョ＝ダロは、ハラッパと並ぶインダス文明の代表的な都市遺跡である。この遺跡では、焼成レンガを用いた頑丈な建造物が立ち並び、精巧な排水システムや大規模な大浴場（沐浴場）が整備されていた。これらは、高度な都市計画や、宗教的な儀礼（沐浴）が重視されていた社会背景を示唆している。
問11	答え 3 屯田制	後漢末期の戦乱による荒廃から復興し、軍糧を確保するために魏の基盤を築いた曹操によって始められた。流民を官有地に入植させて耕作させる民屯と、兵士に耕作させる軍屯があり、国家財政と軍事力の基盤となった。のちの西晋の占田・課田法や北魏の均田制へとつながる中国古代の土地制度の先駆となった。